

17. 「テレビやビデオに子育てはできません。」

2008年1月1日 社会福祉法人 江刺保育園

私たちの生活の中に、テレビ、ビデオ、DVD、そして携帯電話が深く入り込んでいます。現代の日本の社会ではこれらのメディアは欠かすことができなくなってしまいました。経済や情報通信の分野では非常に有益で、便利な機材ですが、子どもの成長にとっては、良い事ばかりではありません。使い方をしっかり考えないと、かえって悪い影響を及ぼすことの方が多いのです。赤ちゃんの時から、テレビをつけっぱなしの環境で育てたりするのは絶対に良くないことです。また、携帯電話を片手に、抱っこや、授乳をしているお母さんたちを時々見かけますがこれも感心しません。自分の子どもを見守る時間よりも、携帯電話を見ている時間のほうが長いお母さんたちがたくさんいるようです。子どもたちに、幼いうちから、何時間もビデオやDVDを見せるのも、良くないことです。

子どもが、良く成長するためには、母親、父親の優しい声と笑顔が必要なのです。そして、赤ちゃんの時に、その発する声や動作に応じてあげて、しっかりと見つめてあげることが大切なのです。生まれたばかりの赤ちゃんは、親の無条件の愛情がなければ、育つことができないのです。赤ちゃん時代に親からの愛情をもらうことによって、生きるための力が具えられるのです。人間は赤ちゃん時代に親との何気ない会話によって、自分以外の人の心を理解するための脳のネットワークが出来上がるのです。そのためには、自分の発した声や、表情に、優しく応えてくれる生身の人の存在が絶対に必要なのです。

親の愛情をたくさんもらった赤ちゃんはとても安定しています。ですから、親の声を聞く時間よりも、テレビやビデオからの一方的に流される音声を聞く時間のほうが多いのは、絶対に良くないことなのです。この幼い時期に、大好きな親とお互いを見つめながらの楽しい会話がより良い人間関係を築く基礎になるのです。



赤ちゃんの側から見れば、自分が一生懸命に母親や父親に向かって語りかけているのに、何の反応も返ってこないことに、また、一方的に聞こえてくるテレビの音声中に、不安と苛立ちを募らせてしまうのです。赤ちゃんの時は、目を見つめながら、優しく語りかける時間をできるだけ多く取ることが大切な子育ての基本なのです。

親本人の声での語り掛けと優しい笑顔の対応が、子どもたちの心を安定させ、生きる力を更に強くするのです。ですから**テレビやビデオ**に子育てはできないし、そうしてはいけないことなのです。

えびえだんご

材料(4人分)

むきえび 80g
豆腐(水を切っておく) 100g
にんじん 20g、しいたけ 20g、
ねぎ 10g、とり挽肉 20g、卵 1ヶ
かたくり粉 10g、
塩、こしょう 少々
しょうゆ 少々
揚げ油

作り方

1. むきえびのすり身をつくりまします。(フードプロセッサーをつかうと便利です。)
2. にんじん、しいたけ、ねぎ、をみじん切りにしまします。
3. すべての具を一緒にボールに入れ、よく混ぜまします。
4. 丸く団子状にして 180℃に熱した油に入れ揚げて完成です。

